



# 図書館に望む

大学英文科三年  
副島 勳

現在社会面に又経済活動方面に人間性の問題が大きくとらえられている所からアカデミックな点は他にゆずるとして、図書館の人間性適應性についても一考を喫してはどうかと思ふ。即ち平凡な意味でのアトモスフィアが図書館に意味する所は以外に大きい。この点についていえば、我々の図書館に於て、日々改善の跡が見えるのはうれしい。

正面のガタピシドアの改良等はその一例である。更に一步這入つて内部について見ると曇つた日など特に暗い感じが強い。光が充分届かないのであれば、時にペンキの塗り変えでもしてあのかすぶりを一新してはどうだろうか

## 回答

核心をついたご意見深謝する。館内の採光、防音、温度については現在のところ遺憾ながら貴兄の指摘された通り、適切な処置が施されていないが、新館建築にあつては極力これらの点を考慮の上、誘引性あ

う。机の配列、カードボックスの位置はそれでよいとして、歩く度にひびく足音は何とか消したいもの。これには絨毯に類するものが一番良いのだが。次に室内の温度は、精神勞働に最適な十五度C位に冬だけでも保てないものだろうか。カードの使用法を明記したものをカードボックスの上に揃えて置けば中学生にも不安はなくなるだろう。

## 紹介 「人間の歴史」(第三卷)

安田 徳太郎 著

「人間の歴史・全六卷」の最高潮「第三卷・女の全盛時代」。茲に男女の愛情生活と、楽しい労働が築いた世界がある。現代文明の発端を創つた女の功績は歴史の裏に伏せられていた。それを発掘して、今日の日常生活、風俗、習慣、言語に、それがどう反映しているか興味深く物語つたのが本書である。

## 「二十世紀人」 八杉 龍一 著

現実を動かすつくり、破壊するもの。その不可解な存在こそ二十世紀人であり、我々の一人々々である。その二十世紀人の解剖がここにある。それは新しき「人間の座」を決定するものであり、巨大な物質文明によつて本性を損われて行く我々二十世紀人に福音ともいふべきものである。

——読書新聞より——

## 「ユリシイズ」「サルトル全集」

ジョイスの芸術への理解なくして二十世紀の文学を語る資格はないとまでいわれる。又現存の作家でサルトルほど注目される者はなく。二十世紀の魅力である。

× × × × × × × ×

# 新着圖書リスト

(書名)	(著者名)	(分類)
弟子 (上)	内藤 濯	091 953 29—1
追憶 (上)	湯浅 芳子	091 983 10—1
近代から現代へ	原 佑	104 23
基督教講座(第10卷)	桑田 秀延	190 82 1—10
福音と律法	井上 良雄	191 8 4
日本の方向	猪木 正道	304 22
市民の自由	戒能 通孝	313 19 6
民族の歴史的自覚	上原 専祿	316 8 2
憲法要義	大谷 義隆	323 4 15
新刑事政策	安井 政吉	326 31 1
国際法(下)	田村 幸策	329 9—2
市民革命の構造	高橋 幸八郎	332 3 11
経営管理組織	古川 栄一	335 91 16
社会統計学と抽出理論	馬場 吉行	361 8 1
生物実験法	三輪 知雄	461 2
英語商業通信文提要	岡本 春三	670 93 14
計算価格論	土岐 政藏	679 71 34
技術と生産	川上 源一	763 2 1
詩とデカダン	唐 木 順三	901 1 4
へッセル詩集	高橋 健二	941 4 4
月下の群	堀口 大学	951 6

## 大学図書館一覽 (二十七年六月一日現在)

館名	学生数	館舎建坪	蔵書冊数	館名	学生数	館舎建坪	蔵書冊数
東京大学	13,000	1,175	525,431	福岡女子大学	388	86	27,674
一橋大学	2,931	1,391	303,776	西南学院大学	1,740	130	42,254
慶應大学	9,000	1,075	357,246	八幡大学	1,300	90	24,100
早稻田大学	27,500	1,537	566,782	佐賀大学		224	56,538
京都大学	10,226	1,148	1,651,454	長崎大学	2,439		186,505
同志社大学		118	302,459	熊本大学			197,193
関西学院大学	5,467	302	90,782	大分大学	1,692	179	74,600
九州大学	6,238	360	917,230	宮崎大学	2,024		88,113
福岡学芸大学			82,438	鹿児島大学	2,672		148,473
福岡商科大学	1,804		34,097	九州工業大学	573	120	46,201